



STEP 3 「音の壁」を確認 10分

- STEP 2 で書き取った英文を、下のスクリプトと照らし合わせて確認してください。間違えた箇所にはスクリプトに下線を引いておきましょう。
- スクリプトを見ながら音声を通して聞いて、1. で下線を引いた箇所を確認します。
- 右ページの「音の捉え方」を読んで、音声変化について理解を深めましょう。

STEP 4 「意味の壁」を確認 10分

- スクリプトと右ページの訳を見て、内容を把握します。意味が分からなかった箇所については、スクリプトと訳の両方を四角で囲みましょう。
- p. 028 の「語句解説」を読んで、語句について理解を深めましょう。



15

I am a professor of, at a private university. At our school, a professor will teach three different classes every semester. Our school is smaller than large, state-run universities. Because of this, I'm able to learn everyone's names and get to know 'em all individually. [01] [05]

In my classes, I'm able to have discussions with my students and listen to their opinions and ideas. This is something that the students and I both enjoy, and it's something that helps build a good relationship between us.

When I'm in my office, students will sometimes come in and ask for help with a homework assignment. We have special reserved hours for these types of visits called "office hours," when students know that we'll be in our offices and available to help them. Many professors have their own private office, but I have a larger office that I share with another professor. This makes our office a rather lively place, with many students visiting both of us throughout the day. It can be a bit hectic at times, but it is usually a fun atmosphere. [10] [15]



16

Because we are a private school, it can be rather expensive to attend and can be difficult to get accepted. Students must complete both a national college entrance exam and a separate exam given by our school, and pass both before being accepted. As a result, our students are often very motivated and eager to learn. They ask a lot of questions, and it is a challenge for me to be able to answer them all to their satisfaction. [20]

At the end of the day, I enjoy being a professor. I like teaching my students. It is very rewarding to watch them learn and grow and become skilled at what they're studying. I enjoy answering the questions and enjoy learning new things. [25]

音の捉え方

聞き取れない原因を探ろう



決して早口というわけではありませんが、リラックスして語っているため、音声変化（音と音がつながったり、音が弱くなったりすること）が、ちょっと強めですね。

前置詞や冠詞は、意味的に重要ではない場合、弱く発音され、その前後の言葉とつながります。例えば、1行目の at a private university や At our school は、文字で見ると簡単に理解できますが、音として聞くと音声変化に付いていけず、意外と足をすくわれやすい部分です。

他に、4行目の get to know 'em の 'em は them の省略形で、th の音は発音されず [əm] と弱く発音されます。主に話し言葉で用いられるため、状況によっては少しくだけた感じに聞こえることもあるでしょう。日本語の、「分からないです」という教科書的な言い方に対して、「分かんないです」という言い方に近いで

ようか。'em に関しては、自分では言えなくても聞き取れるように耳を慣らしておきましょう。

処理速度アップには「多読」がおすすめ

また、聞き取れないのは頭の中の英語の処理速度の問題、ということも意外とよくあります。2行目の three different classes every semester を聞いていて、次々と飛び込んでくる情報に、「あわわわ」となったとしたら、処理速度に課題がありますね。リーディング、特に易しめの英文をたくさん読む、いわゆる「多読」にも取り組んで、処理速度をアップさせましょう。

リスニング「だけ」を何とかしようとするのではなく、読み、書き、話すという全ての学習を通して、総合的な英語力 UP を目指しましょう！

訳 私は私立大学の教授です。私たちの学校では、1人の教授が学期ごとに3つの異なるクラスを教えています。私たちの学校は、大規模な国立大学に比べるとごんまりしています。そのため、私は学生みんなの名前を覚えられて、一人一人、全員と知り合うことができます。

私の授業では、私は学生とともにディスカッションをし、彼らの意見や考えを聞くことができます。これは学生にとっても私にとっても楽しく、私たちがお互いにより関係を築くのに役立っています。

私がオフィスにいると、学生が時々訪ねてきて、宿題についての助けを求めてくることがあります。私たちの学校では、「オフィスアワー」と呼ばれる、こうした訪問のための特別な時間を設けています、それは、学生たちが、私たちがオフィスにいて彼らを手伝うために対応できると分かっている時間です。多くの教授たちは、自分専用の個人オフィスを持っていますが、私はさらに広いオフィスを別の教授と共有しています。たくさんの学生たちが私たち2人を一日中訪ねてくるので、私たちのオフィスはかなり活気のある場所になります。時には多少慌ただしくなることもありますが、

たいていは楽しい雰囲気です。

われわれの学校は私立なので、通うにはかなりの費用が掛かりますし、入学を許可されるのは難しいかもしれませんが、学生たちは国の大学入学試験と、わが校による別の試験の両方を受け、両方に合格しなければ入学を許可されません。その結果、私たちの学校の学生たちは、たいていとでもやる気に満ちていて、熱心に学びます。彼らはたくさん質問をしますし、彼らが満足するようにそれら全ての質問に答えることは、私にとってとてもやりがいのあることです。

結局のところ、私は教授であることに幸せを感じています。私は学生たちを教えることが好きです。彼らが学び、成長し、学んでいる分野に精通していくのを見ることに、とてもやりがいを感じます。私は質問に答えることを楽しみ、新しいことを学ぶことを楽しんでいます。